

発行日：令和8年1月15日

発行：「今年もよろしくお願ひします。」進路係

櫻坂を緩歩中

本日、私立高校一般入試の受験生へ募集要項を配付しました

本日、私立高校一般入試の受験生へ募集要項を透明クリアファイルに入れて配付しました。

要項を読んで、Web申請を行い1月22日（木）までに願書を透明クリアファイルに入れて提出してください。（札幌新陽高校は受験票のみの提出となります。）

願書に誤りがあった場合、保護者と私立高校間で訂正を行うルールとなっております。

多くの私立高校では、Web申請システムを業者に委託しておりますので、業者の電話番号等を紹介され、訂正を行うこととなります。

学科、コース等は特に慎重に入力してください。

また、願書と受験票が一体となって印刷される高校もありますが、受験票は切り離さず中学校へ提出してください。（受験票を点検後、すぐに生徒へ返却します。）

○私立一般入試の願書提出時に多い質問

Q 1 募集要項の提出書類一覧に「欠席●●日以上の方は、欠席理由書」と記されていますが、欠席理由書はどのように作成するのですか。

A 1 「欠席理由書」及び「個人調査書」は中学校が作成する書類です。

Q 2 プリンターがないのでコンビニエンスストアのコピー機で願書を印刷したいのですがうまく印刷できません。どうしたらよいでしょうか。

A 2 端末とコピー機の相性のようなものがあるようです。

「コンビニエンスストアAのコピー機ではうまくいきませんでしたが、コンビニエンスストアBのコピー機では印刷できました。」といった報告を聞いております。

違うコンビニエンスストアのコピー機で試されることをおすすめします。それでもうまくいかない場合は、各私立高校へお問い合わせください。

Q 3 願書に貼付する写真について教えてください。

A 3 中学校で写真撮影した生徒の写真は学級担任が保管しております。そこで、写真貼付欄は空欄のまま中学校へ願書を提出してください。

●当面の進路に関する動き

①私立高校（一般）願書提出	1月22日（木）提出締め切り
②公立高校倍率発表（1回目）	1月26日（月）10:00（道教委HP）
③公立高校出願変更	本校は1月28日（水）と1月29日（木）を予定
④公立高校倍率発表（2回目）	1月29日（木）深夜（道教委HP）
⑤公立高校推薦入試	2月10日（火）または2月12日（木）
⑥公立高校倍率発表（3回目）	2月12日（木）10:00（道教委HP）
⑦私立高校一般入試A日程	2月13日（金）、2月14日（土）
⑧私立高校一般入試B日程	2月17日（火）、2月18日（水）
⑨公立高校倍率発表（4回目）	3月 2日（月）11:00（道教委HP）

※ 上記の通り、公立高校の倍率は北海道教育委員会（道教委）より、4回にわたって発表されます。なぜ、4回発表するのかを解説します。

1回目… 最初の倍率発表です。出願変更を検討される生徒にとって大切な資料となります。

2回目… 出願変更中の中間発表です。中間発表後も出願変更は続きますので、倍率は変動します。参考程度の資料としてください。

3回目… 出願変更後の最終倍率です。

4回目… 推薦入試の結果、合格内定者となった生徒数を募集人員から差し引き、倍率が計算されます。また、推薦入試で合格内定とならなかった生徒の再出願分も含めて倍率が計算されます。この倍率が最終倍率となります。

高校によって（推薦受検生の多い高校で）は、3回目の倍率から、4回目の倍率が大きく変わることがあります。

また、この倍率から2次募集を行うであろう高校をある程度、予想することができます。

◎coffee break 消えた9月入学案

覚えているでしょうか。6年前の2020年春、新型コロナウイルスによる長期休校の解決策として浮上した「9月入学案」、全国知事会でも多くの知事の支持を集め、その後、当時の安倍首相が「前広に検討する。」と前向きな姿勢を見せたことから、注目を集めました。

しかし、検討を重ねると様々な問題点が見つかりました。

例えば、4～8月生まれの全ての子供を一律遅らせて小学校に入学させた場合、小学校1年生の人数は17カ月分に膨らみ、教室や教員の確保に支障をきたします。

こうした問題点の発覚から、当時の萩生田文科相の「導入を急いで結論づけない。」という発言により「9月入学案」は消えたのです。